

事業計画（宮城県石巻市）

1. 海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	50地区海岸
被災した地区海岸数	48地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	20地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	48地区海岸
復興を実施する地区海岸数	18地区海岸

② 堤防高

9月9日に堤防高を公表※。

追波湾：T.P. 8.4m（対象津波：明治三陸地震）

雄勝湾：T.P. 6.4m（対象津波：明治三陸地震）

雄勝湾奥部：T.P. 9.7m（対象津波：明治三陸地震）

牡鹿半島東部：T.P. 6.9m（対象津波：明治三陸地震）

牡鹿半島西部：T.P. 6.0m（対象津波：チリ地震）

万石浦：T.P. 2.6m（対象津波：チリ地震）

石巻海岸：T.P. 7.2m（対象：高潮）

※公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③ 復旧・復興の予定

復旧する施設の概要計画については、平成23年12月までに策定済み。

これに基づく本復旧工事については、平成23年10月より順次工事に着手し、概ね平成32年度での完了を目指す。

復興する施設の概要計画については、平成24年11月までに策定済み。

これに基づく復興工事については、平成24年7月より順次工事に着手し、概ね平成31年度での完了を目指す。

④ 平成26年度における成果

- ・新たに、9地区海岸において本復旧工事に着工した。（累計21地区海岸）
- ・新たに、1地区海岸で復興工事に着工した。（累計3地区海岸）

⑤ 平成 27 年度における成果

- ・新たに、11 地区海岸において本復旧工事に着工した。(累計 32 地区海岸)
- ・新たに、3 地区海岸において本復旧工事を完了した。(累計 6 地区海岸)
- ・新たに、7 地区海岸において復興工事に着工した。(累計 10 地区海岸)

⑥ 平成 28 年度の成果目標

- ・全ての地区海岸において本復旧工事の着工を目指す。(累計 48 地区海岸)
- ・新たに、9 地区海岸において本復旧工事の完了を目指す。(累計 15 地区海岸)
- ・新たに、7 地区海岸において復興工事の着工を目指す。(累計 17 地区海岸)
- ・新たに、4 地区海岸において復興工事の完了を目指す。(累計 4 地区海岸)

⑦ 事業完了予定年度

平成 32 年度

⑦ その他

地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧・復興にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧・復興の予定						H27年度の実施内容等	H28年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	備考	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了					左記の実施状況
石巻市	鮫の浦	322	護岸	4.50	4.50	—	H23.11	H25.5	策定済み	H28d	着工予定	H29d	完了予定	背後集落の復旧計画策定後に着工予定	背後集落の復旧計画策定後に着工予定		復旧
石巻市	雄勝漁港	1,861	防潮堤、護岸	4.11	9.70	—	H23.12	H28.3	策定予定	H28.7	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計、用地買収	用地買収、本工事		復旧
石巻市	網地漁港	141	防潮堤	4.80	6.00	—	H23.12	H26.3	策定済み	H25.3	着工済み	H28.7	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	福貴浦漁港	165	防潮堤	3.55	6.00	—	H23.12	H28.2	策定予定	H28.6	着工予定	H29.3	完了予定	陸間詳細設計	本工事		復旧
石巻市	桃ノ浦漁港	437	堤防	4.50	6.00	—	H23.12	H28.2	策定予定	H28.6	着工予定	H30.3	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	渡波漁港	726	堤防	6.20	7.20	—	H23.12	H26.8	策定済	H27.7	着工済み	H29.12	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	石巻漁港	596	防潮堤	6.13	7.20	完了	H23.12	H26.8	策定済	H26.9	着工済み	H28.9	完了予定	詳細設計、本工事	本工事		復旧
石巻市	北上漁港	268	護岸	4.12	6.50	—	H23.12	H27.9	策定済み	H28.6	着工予定	H30.9	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	長面漁港	2,590	護岸	2.61	8.40 2.61	—	H23.12	H27.10	策定予定	H27.3	着工済み	H32.12	完了予定	詳細設計、用地買収、本工事	用地買収、本工事		復旧
石巻市	名振漁港	390	護岸	3.30	8.40	—	H23.12	H27.12	策定予定	H28.9	着工予定	H31.12	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	船越漁港	358	護岸	2.40	2.40	—	H23.12	H27.12	策定予定	H28.6	着工予定	H30.3	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	荒漁港	170	護岸	5.10	8.40	—	H23.12	H27.3	策定済	H27.12	着工済み	H30.6	完了予定	詳細設計、本工事	用地買収、本工事		復旧
石巻市	小島漁港	373	護岸	3.60	6.40	完了	H23.12	H27.10	策定予定	H28.6	着工予定	H30.9	完了予定	詳細設計	用地買収、本工事		復旧
石巻市	明神漁港	629	護岸	3.60	6.40	完了	H23.12	H27.10	策定予定	H28.6	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	水浜分浜漁港	597	護岸、防潮堤	3.60 2.80	3.60 2.80	完了	H23.12	H27.12	策定予定	H28.6	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	十八成浜漁港	148	護岸	2.70	6.00	—	H23.12	H27.4	策定済	H27.12	着工済み	H30.3	完了予定	詳細設計、本工事	本工事		復旧
石巻市	小淵漁港	526	防潮堤	3.25	6.00	—	H23.12	H27.12	策定予定	H28.6	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	本工事		復旧

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急 対策	復旧・復興の予定						H27年度の 実施内容等	H28年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	備考	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計 画策定	詳細計 画策定	左記の 実施状 況	工事 着工	左記の 実施状 況	工事 完了					左記の 実施状 況
石巻市	給分漁港	255	護岸	3.95	6.00	—	H23.12	H26.6	策定済み	H27.6	着工予定	H29.3	完了予定	地権者等との調整	詳細設計		復旧
石巻市	大原漁港	377	防潮堤	3.95	6.00	完了	H23.12	H26.3	策定済み	H27.6	着工予定	H30.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	小網倉漁港	522	防潮堤	3.45	6.00	完了	H23.12	H27.10	策定予定	H28.6	着工予定	H30.12	完了予定	詳細設計	詳細設計		復旧
石巻市	池ノ浜漁港	181	防潮堤	3.60	6.00	完了	H23.12	H27.9	策定済み	H28.6	着工予定	H30.9	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	侍浜漁港	150	防潮堤	4.76	6.00	—	H23.12	H26.3	策定済み	H27.6	着工予定	H29.3	完了予定	詳細設計	詳細設計		復旧
石巻市	折ノ浜漁港	143	防潮堤	4.55	6.00	—	H23.12	H27.12	策定予定	H28.6	着工予定	H30.9	完了予定	詳細設計	本工事		復旧
石巻市	小竹漁港	171	防潮堤	4.25	6.00	—	H23.12	H28.3	策定予定	H28.3	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	詳細設計		復旧
石巻市	谷川漁港	269	防潮堤	4.35	9.10	完了	H23.12	H26.3	策定済み	H27.6	着工予定	H30.3	完了予定	地権者等との調整	地権者等との調整		復旧
石巻市	白浜	1,283	堤防、護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	長塩谷神社	527	堤防、護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	横須賀	754	堤防、護岸、突堤	3.00	8.40	—	H23.12	H25.3	策定済み	H24.10	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	大谷川	458	堤防、護岸、防潮水門	6.40	9.10	完了	H23.11	H24.12	策定済み	H26.11	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	谷川	575	堤防、護岸、防潮水門	4.50	9.10	—	H23.11	H24.12	策定済み	H25.3	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	大原	427	護岸	4.00	6.00	完了	H23.10	H24.8	策定済み	H26.9	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	清水田	710	護岸	3.50	6.00	完了	H23.10	H24.8	策定済み	H26.9	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	根組	113	護岸	6.20	6.00	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.12	着工済み	H27.5	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	東侍浜	197	護岸	6.20	6.00	完了	H23.11	H24.8	策定済み	H25.9	着工済み	H27.9	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	折立	737	護岸	2.60	2.60	完了	H23.11	H24.3	策定済み	H24.8	着工済み	H26.3	完了済み	—	—		復旧

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧・復興の予定						H27年度の実施内容等	H28年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	備考	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了					左記の実施状況
石巻市	長浜	970	堤防、護岸	6.20	7.20	完了	H23.11	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H27.6	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	仁斗田	144.0	護岸	6.20	6.00	—	H23.11	H24.8	策定済み	H28.d	着工予定	H30.3	完了予定	工法再検討, 本工事等	工法再検討, 本工事等		復旧
石巻市	長渡	60	護岸	—	6.00	—	H23.11	H23.12	策定済み	H23.10	着工済み	H24.6	完了済み	—	—		復旧
石巻市	網地	52	護岸	—	6.00	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.12	着工済み	H26.3	完了済み	—	—		復旧
石巻市	雄勝港亵浜	586	護岸、胸壁、その他(水門、樋門、陸門)	4.90	6.40	—	H23.11	H26.9	策定済み	H26.11	着工済み	H30.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	雄勝港亵浜	513	護岸、胸壁、その他(陸門、水門)	5.90	6.40	完了	H23.11	H26.9	策定済み	H26.11	着工済み	H30.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	雄勝港亵島	461	護岸	3.60	6.40	完了	H23.11	H26.10	策定済み	H27.2	着工済み	H30.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	雄勝港伊勢畑・明神	820	護岸、その他(陸門、樋門)	5.90	9.70	完了	H23.11	H27.5	策定中	H27.6	着工予定	H30.3	完了予定	—	本工事		復旧
石巻市	雄勝港唐桑	922	護岸、胸壁、その他(陸門、樋門)	3.63	3.63	—	H23.11	H27.7	策定中	H28.11	着工予定	H30.3	完了予定	—	本工事等		復旧
石巻市	雄勝港瓊板	114	堤防、その他(水門)	4.00	4.00	—	H23.11	H27.1	策定済	H27.3	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	荻浜港亵積	417	護岸、その他(樋門、陸門、水門)	4.50	6.00	—	H23.11	H27.5	策定中	H27.6	着工予定	H30.3	完了予定	—	本工事		復旧
石巻市	荻浜港亵浜	364	胸壁、護岸、その他(陸門、水門、陸門、樋門)	4.50	6.00	—	H23.11	H27.5	策定中	H27.6	着工予定	H30.3	完了予定	—	本工事		復旧
石巻市	石巻港雲雀野	1,517	護岸、離岸堤	4.50	7.20	完了	H23.7	H27.3	策定中	H26.3	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
石巻市	渡波漁港	726	護岸、胸壁	2.60	6.00 2.60	—	H23.12	H28.1	策定予定	H24.7	着工済み	H31.3	完了予定	本工事	本工事		復興
石巻市	雄勝漁港	1,861	防潮堤、陸門1基	4.11	9.70	—	H24.11	H28.7	策定予定	H28.10	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	詳細設計、用地買収、本工事		復興
石巻市	狐崎漁港	無堤	護岸、陸門1基	—	6.00	—	H24.11	H27.11	策定済み	H28.2	着工済み	H29.3	完了予定	詳細設計、用地買収	本工事		復興
石巻市	石巻漁港	596	胸壁、陸門22基、護岸	6.13	3.10 7.20	—	H24.11	H27.3	策定済み	H27.3	着工済み	H31.3	完了予定	本工事	本工事		復興
石巻市	鮎川漁港	無堤	防潮堤	—	6.00	—	H24.11	H27.12	策定済み	H28.6	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	用地買収、本工事		復興

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧・復興の予定						H27年度の実施内容等	H28年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	備考	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了					左記の実施状況
石巻市	名振漁港	390	胸壁、水門3基、陸閘2基	3.30	8.40	—	H24.11	H27.12	策定予定	H28.9	着工予定	H31.12	完了予定	詳細設計	本工事		復興
石巻市	荒漁港	170	水門1基	5.10	8.40	—	H24.11	H27.7	策定済み	H27.12	着工済み	H29.3	完了予定	詳細設計、本工事	本工事		復興
石巻市	十八成浜漁港	148	胸壁、水門1基、陸閘3基	2.70	6.00	—	H24.11	H27.8	策定済み	H27.12	着工済み	H32.3	完了予定	詳細設計、本工事	本工事		復興
石巻市	小淵漁港	526	胸壁	3.25	6.00	—	H24.11	H27.12	策定予定	H29.9	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	用地買収		復興
石巻市	大原漁港	377	胸壁、樋門1基、陸閘1基	3.95	6.00	—	H24.11	H27.12	策定予定	H27.9	着工済み	H31.3	完了予定	詳細設計、本工事	本工事		復興
石巻市	折ノ浜漁港	143	胸壁、陸閘1基	4.55	6.00	—	H24.11	H27.12	策定予定	H28.9	着工予定	H30.3	完了予定	詳細設計	本工事		復興
石巻市	長面漁港	2,590	胸壁、陸閘2基	2.64	8.40	—	H24.11	H27.9	策定予定	H28.6	着工予定	H31.3	完了予定	詳細設計	詳細設計		復興
石巻市	船越漁港	358	水門3基	2.40	2.40	—	H24.11	H27.12	策定予定	H28.9	着工予定	H30.3	完了予定	詳細設計	災害復旧工事との調整により休止		復興
石巻市	給分漁港	255	陸閘1基	3.95	6.00	—	H24.11	H27.7	策定済み	H27.12	着工済み	H29.3	完了予定	詳細設計、本工事、補償	本工事		復興
石巻市	仁斗田漁港	無堤	護岸、陸閘2基	—	6.00	—	H24.11	H27.11	策定済み	H28.3	着工済み	H29.3	完了予定	詳細設計、用地買収	本工事		復興
石巻市	石巻港臨	無堤	防潮堤L=8,720m	0.00	3.50	—	H23.11	H26.3	策定済み	H26.1	着工済み	H30.3	完了予定	本工事等	本工事等		復興
石巻市	石巻港豊雀野	無堤	防潮堤L=2,300m	0.00	7.20	—	H23.11	H27.12	策定済み	H28.3	着工済み	H30.3	完了予定	本工事等	本工事等		復興
石巻市	萩浜港舊田浜	無堤	防潮堤L=160m	0.00	6.00	—	H23.11	H28.2	策定中	H28.10	着工予定	H29.12	完了予定	調査・設計等	本工事等		復興
石巻市	表浜港給分浜	無堤	防潮堤L=1,080m	0.00	6.00	—	H23.11	H27.9	策定中	H27.9	着工予定	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復興

2. 河川対策

【国管理河川（旧北上川）】

- ① 旧北上川※1では、石巻市で143箇所（旧北上川では153箇所）の堤防の亀裂、沈下や護岸の崩壊等の被災があり、平成24年出水期（6月頃～）までに、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を全て完了。さらに液状化対策については、地盤改良等を継続実施中。
- ② 今後、津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、引き続き、本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として、堤防整備や液状化対策等を実施し、平成30年度内を目途に全箇所を完了させることを目標とする。
- ③ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（6箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げて運用していたが、堤防の本復旧完了に伴い、平成26年7月に通常水準への見直しを実施。
- ④ 平成27年度における成果
本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として、堤防整備や液状化対策等を実施。
- ⑤ 平成28年度の成果目標
引き続き、本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として、堤防整備や液状化対策等を実施。
- ⑥ 事業完了予定年度
平成30年度

【国管理河川（北上川）】

- ① 北上川※1では、石巻市89箇所（北上川では213箇所）で堤防の決壊、亀裂や沈下、護岸の崩壊等の被災があり、平成27年3月末時点で、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を完了。
さらに、河口部の液状化対策については、地盤改良等を継続実施中。

② 今後、津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、引き続き、本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として堤防整備や液状化対策等を実施し、平成 28 年度内を目途に全箇所を完了させることを目標とする。

③ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（1箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成 23 年出水期より避難判断水位等を引き下げて運用していたが、堤防の本復旧完了に伴い、平成 26 年 7 月に通常水準への見直しを実施。

④ 平成 27 年度における成果

本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として、堤防整備や液状化対策等を実施し、一部区間において完了。

⑤ 平成 28 年度の成果目標

引き続き、本復旧工事に加えて必要な地震・津波対策として、堤防整備や液状化対策等を実施し、全箇所を完了させることを目指す。

⑥ 事業完了予定年度

平成 28 年度

※ 1 位置図を参照

※ 2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

【県・市町村管理区間】

① 1 級水系北上川水系、2 級水系大原川水系など^{※1}の県・市管理区間では、全箇所の災害査定を完了し、29 箇所^{※2}（1 箇所廃工を除く）で災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い 6 箇所については大型土のう積み等による応急対策を完了。

本復旧については、平成 23 年度に 1 箇所、平成 24 年度は 14 箇所、平成 25 年度は 4 箇所、平成 26 年度は 6 箇所、平成 27 年度には新たに 1 箇所着手。（累計全 26 箇所）

② 平成 28 年度に、新たに 1 箇所では本復旧に着手予定（累計全 27 箇所）。

また、平成 28 年度内に 4 箇所（累計 20 箇所）で本復旧完了予定。

未着手の 2 箇所については、今後他事業調整により廃工となる見込みである。

事業中箇所の復旧にあたっては、海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備。概ね 9 年を目途に全箇所完了させることを目標とする。

（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

また、今後津波の遡上が想定される区間については、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を実施。

③ 平成 27 年度における成果

- ・新たに 1 箇所では本復旧に着手（累計 26 箇所）
- ・新たに本復旧した箇所は無し（累計 16 箇所）
- ・上記を除く復旧中の箇所の進捗を図った。

④ 平成 28 年度の成果目標

- ・ 1 箇所では本復旧に着手予定（累計 27 箇所）
- ・ 本復旧の完了予定は、以下の通り
平成 28 年度末まで： 4 箇所（累計 20 箇所）

⑤ 事業完了予定年度

平成 31 年度

※ 1 位置図を参照

※ 2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

3. 下水道対策

① 整備目的

東日本大震災における地盤沈下の影響により排水不良や浸水区域となった地域の排水排除を目的として、雨水管渠や雨水排水ポンプ場を整備する。

また、新市街地及び既成市街地の区画整理事業地内の下水道整備（汚水・雨水）を行い、住環境を整えたい。

② 整備施設

汚水・雨水管、雨水排水ポンプ場、雨水調整池、仮設ポンプ設置

③ 平成 27 年度における成果

区画整理事業（汚水）12 地区中 11 地区は実施設計及び工事着手済み。

区画整理事業（雨水）3 地区中 3 地区は実施設計及び工事着手済み。

雨水事業は、日本下水道事業団と協定済みであり、順次実施設計を発注している状況。仮設ポンプについては、2 箇所 4 台を設置（合計 50 箇所 114 台設置済み）。

④ 平成 28 年度の成果目標

区画整理事業（汚水・雨水）は平成 31 年度完成を目指し、継続実施予定。

雨水事業は平成 31 年度完成を目指し、継続実施予定。

⑤ 事業完了予定年度

平成 31 年度

4. 交通網

自治体管理道路

(国) 398号外 8路線

① 箇所(工区)名:

・(国) 398号	18箇所	
・(主) 石巻鮎川線	16箇所	
・(一) 石巻雄勝線	16箇所	
・ほか 6路線	48箇所	計 98箇所

② 各路線では、復興まちづくり事業との調整箇所や長大橋などを除き概ね復旧が完了。
(一) 牡鹿半島公園線、(主) 石巻河北線は、全ての復旧を完了。

③ (国) 398号外6路線のうち今年度以降実施予定の事業箇所は、引き続き関連事業と調整しながら、早期の完了を目指す。

④ 平成27年度における成果

(復旧完了)

・(国) 398号	6箇所	
・(一) 釜谷大須雄勝線	14箇所	・(主) 石巻鮎川線 2箇所
・(一) 石巻雄勝線	1箇所	
		計 3箇所

⑤ 平成28年度の成果目標(集中復興期間の成果目標)

(復旧完了目標)

・(国) 398号	6箇所	
・ほか 5路線	18箇所	計 24箇所

⑥ 事業完了予定年度

平成31年度

(市) 伊原津一・渡波町一丁目線外47路線 外104路線

① 箇所(工区)名: 市道(1級) 伊原津一・渡波町一丁目線外47路線
石巻市鹿妻地内

- ② 下水道災害復旧工事との工程調整あり。
- ③ 下水道災害復旧工事が今年度中に完了する区間については、平成 28 年度末までに本工事を完了する予定
- ④ 平成 27 年度における成果
下水道災害復旧工事との工程調整
一部工事発注
- ⑤ 平成 28 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）
一部工事発注
- ⑥ 事業完了予定年度
平成 31 年度

H23道路災事業計画 位置図 石巻市



石巻市
 (国)398号外8路線
 (市)伊原津一・渡浪町一丁目線外47路線 外104路線

路線番号	路線名称	延長(メートル)	事業費(千円)	事業年度
1	伊原津一丁目線	100	1000	2023
2	渡浪町一丁目線	100	1000	2023
3	伊原津一丁目線外47路線	4700	47000	2023
4	伊原津一丁目線外104路線	10400	104000	2023

5. 農地・農業用施設

① 被災状況

津波により約 2,640ha の農地及び排水機場、排水路等の基幹的農業用施設に甚大な被害

② 施設の復旧状況

○応急復旧状況

柳の目排水機場、幹線排水路等の基幹的排水施設について実施済み。

○本格的な復旧状況

復興計画を踏まえて、平成 29 年度までの復旧完了を目指す。

平成 26 年度までに、大新筒排水機場等の復旧が完了。

平成 28 年度内に、宇田川排水機場の復旧が完了予定。

○国の直轄災害復旧の状況

平成 24 年度内に、柳の目排水機場の復旧が完了。

○平成 28 年度の成果目標

平成 28 年度までに、復旧対象となる 17 排水機場のうち 14 機場の復旧完了を目指す（国の直轄災害復旧を含む）。

○事業完了予定年度 平成 29 年度

③ 農地の復旧状況

復興計画等に基づく各種工程と調整を図りながら、早期の復旧を目指す。

○平成 23 年度当初から既に営農再開が可能な農地 約 854ha

○平成 24 年度から営農再開が可能な農地 約 747ha

○平成 25 年度から営農再開が可能な農地 約 580ha

○平成 26 年度から営農再開が可能な農地 約 146ha

○平成 27 年度から営農再開が可能な農地 約 91ha

○平成 28 年度から営農再開が可能な農地 約 35ha

○平成 30 年度以降の営農再開を可能とすることを目指す農地 約 120ha（大川地区 230ha の一部等）

○平成 28 年度の成果目標

平成 29 年度春の作付時期から、津波被災農地約 2,640ha のうち約 2,453ha(約 93%)で営農再開を可能とすることを目指す。

○事業完了予定年度 平成 30 年度

(大川地区(長面工区)の状況)

- ・仮締切堤防及び仮設道路の設置や排水機場の応急復旧により、約 160ha の農地の排水を完了。農地復旧については、現在、地元関係者の意向を踏まえ、営農再開に向けて調整を進めているところ。
- ・並行して、関係機関にて、被害が甚大な農地約 70ha の復旧方針について、地域の意向把握や話し合いを進めていく。

現時点における農地復旧の見通しを示したものであり、今後の地元調整等により、面積は変わり得るもの。

④ 区画整理等の実施状況

牡鹿地区等において、大区画化等の区画整理を実施しているところ。

6. 海岸防災林の再生

① 箇所名：旧牡鹿町他

② 被災状況

防潮堤 1,465mが津波により倒壊した。林帯地盤 19.4ha が地震により地盤沈下するとともに津波により大きく侵食された。森林 19.4ha が流失した。

③ 事業計画の内容

被災した防潮堤（1,319m）及び林帯地盤（19.4ha）については、治山施設災害復旧事業により復旧する。被災した森林（19.4ha）については、防災林造成事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

石巻市のまちづくり計画や他事業の事業計画と調整を図り、防潮堤等及び林帯地盤の復旧工事や森林造成の事業計画を作成した。

防潮堤の復旧工事については、他所管事業との調整により 1箇所を廃工し、平成 26 年度より復旧工事に着手、平成 28 年度に全箇所の復旧を完了させる。林帯地盤の復旧工事については、防潮堤の復旧が完了した箇所から着手し、平成 29 年度に完了させる。森林造成については、林帯地盤の復旧後、防風工の施工等が完了した箇所から順次、植栽に着手し、平成 32 年度の完了を目指す。

⑤ 平成 27 年度の成果

治山施設災害復旧事業：防潮堤 569mの復旧を実施。

防災林造成事業：3箇所の造成工事に着手。

⑥ 平成 28 年度の成果目標

治山施設災害復旧事業：防潮堤 3箇所の完了。

防災林造成事業：防災林造成 2箇所の完了。

⑦ 事業完了予定年度

平成 32 年度

（保全対象：国道 398 号線、県道 2 号線他、農地、人家（雄勝地区他））

① 箇所名：長面地区他（国有林）

② 被災状況

林帯地盤 28ha が地震により地盤沈下するとともに、津波により侵食された。森林 28ha も流失した。

③ 事業計画の内容

被災した林帯地盤については、治山施設災害復旧事業により復旧する。被災した森林については、防災林造成事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

(長面地区)

国有林の隣接地で、河川堤防（国交省）・海岸堤防（宮城県）・漁港堤防（石巻市）が復旧工事を行っており、市復興計画及び他事業との調整等を踏まえ、今後の再生方針を決定する予定。

盛土等海岸防災林の林帯地盤の復旧工事については、平成 28 年度までに完了させる。森林造成については、林帯地盤の復旧後、防風工の施工等が完了した箇所から順次、植栽に着手し、全体の復旧については、平成 32 年度の完了を目指す。

⑤ 平成 27 年度における成果

関係機関と事業計画の調整を実施。

⑥ 平成 28 年度の成果目標

引き続き、関係機関と事業計画の調整を実施。
調整が整い次第、林帯地盤の復旧に着手する。

⑦ 事業完了予定年度

平成 32 年度

(保全対象：県道、市道、農地他)

(なお、国有林内については、国有林野内直轄治山施設災害復旧事業等により国が直接実施する。)

7. 漁港

① 被害状況

漁港数：44 漁港

被災漁港数：44 漁港

② これまでの実施状況と今後の予定

石巻市内の各被災 42 漁港において、平成 26 年度末時点で、32 漁港で部分的に陸揚げ機能が回復している（宇島漁港及び大原漁港は係留施設なし）。

今後、平成 29 年度までに、その他の漁港施設の復旧の完了を目指す。

③ 事業完了予定年度

平成 29 年度

8. 復興まちづくり

(1) 津波復興拠点整備事業

① 地区名：石巻駅周辺地区

② 東日本大震災復興交付金を活用して、平成25年度から津波復興拠点整備事業に着手。

③ 平成27年度までの成果

平成26年8月に一団地の津波防災拠点市街地形成施設として都市計画決定し、平成26年12月に事業認可、平成28年3月から工事着手している。

④ 平成28年度の成果目標

平成30年度の事業完了に向けて着実に工事を進めていく。

⑤ 事業完了予定年度

平成30年度

(2) 学校施設等

① 幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<石巻市立学校>

被災した公立学校のうち、公立学校施設の災害復旧を要する学校施設、小学校39校、中学校20校、高等学校2校、幼稚園5園、計66施設のうち、61施設については復旧工事が完了した。

・上記のうち、震災の津波等により甚大な被害を受けた大川小、雄勝小(雄勝小と船越小が統合)、北上小(相川小、吉浜小、橋浦小が統合)の小学校3校、渡波中、雄勝中の中学校2校は、現在、他校への間借りや仮設校舎等で対応していることから、学校の統合を含め、施設の大規模改修や移転新築を早期に進める。

【石巻市立学校施設災害復旧整備計画の策定対象校】 (平成28年3月末現在)

(門脇地区)

平成27年4月に門脇小学校を石巻小学校へ統合した。

門脇中学校は平成27年度内に耐震補強及び外壁改修・屋上防水等の工事に併せて現校舎の補修が完了した。

(湊地区)

平成26年4月に湊小学校と湊第二小学校を統合し、校舎は湊小学校現校舎で再開した。湊中学校は、平成26年4月から現校舎で再開した。

(渡波地区)

渡波小学校は、平成25年度に現校舎の補修が完了し、平成26年4月から現校舎で再開した。渡波中学校は、新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業用地内において、平成27年11月から建設工事を開始しており、平成28年度末の完成を目指している。

(河北地区)

大川小学校は移転新築を行うこととし、地域の復興状況を見極めながら移転用地を選定する。大川中学校は、平成25年4月に河北中学校へ統合した。

(雄勝地区)

平成25年4月に雄勝小学校と船越小学校を統合した。統合小学校と雄勝中学校の本校舎については、小中併設校として整備する計画で、大浜地区において平成27年11月から建設工事を開始しており、平成28年度末の完成を目指している。なお、大須小学校と大須中学校は、併設校開校時にそれぞれ統合する。

(北上地区)

平成25年4月に相川小学校、吉浜小学校及び橋浦小学校の3校を統合し北上小学校として新設。校舎については、当分の間は旧橋浦小学校校舎を使用することとし、北上地区の住環境の整備に合わせて、にっこりサンパークに移転新築する予定。

(牡鹿地区)

谷川小学校は平成24年4月に大原小学校へ統合した。

(共同調理場)

共同調理場については住吉、河南、河北、牡鹿学校給食センターの復旧を完了したが、津波被害を受けた、湊、渡波給食センターについては整備計画を策定し、2つの学校給食センターを統合することとした。事業は平成26年度に設計、平成27年に建設工事、平成28年度の新学校給食センターの開設を目指す。

<県立学校>

石巻市に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した6校のうち1校については、平成23年度に事業着手し復旧した。

- 残る5校のうち4校については、平成23年度内の事業着手、平成24年度内に3校が復旧完了し、平成28年度内に艇庫が復旧する1校が完了する予定。
- 津波により被害を受け、かつ周辺地域が地盤沈下した1校については、現在の校舎を改修した上で、平成24年度中に復旧した。残る艇庫については、平成26年度内に復旧完了した。

(ii) 私立学校

東日本大震災により被災した私立学校のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助を申請した3校及び申請予定の2校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる3校については、うち2校の園舎は平成23年度中に復旧完了しており、他の1校は平成24年5月末日に復旧完了した。
- 津波被害を受け、移転も含めた総合的な検討が必要となる石巻みづほ第二幼稚園及び長浜幼稚園の2校については、平成25年度中の復旧場所の確定、平成26年度末までに復旧完了を目標としているが、道路や防波堤等の建設計画の策定期間が不明瞭であるため、復旧完了が平成28年度以降にずれ込む可能性もある。
- 被災した石巻みづほ第二幼稚園及び長浜幼稚園については、関係者の意向を踏まえ、認定こども園としての復旧も検討する。

② 大学等

(i) 私立大学

東日本大震災により被災した私立大学のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請のあった1校については、平成23年度内に事業着手し、復旧完了した。

③ 公立社会教育施設（公立社会体育施設と公立文化施設を含む）

<石巻市立社会教育施設>

東日本大震災により被災した市立社会教育施設のうち、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請予定の20施設について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる14施設のうち、石巻中央公民館、渡波公民館及び稲井公民館は平成23年度内に復旧を完了した。他の施設については平成24年度内に事業計画書を提出し、平成24年度内に復旧完了した。
- 甚大な被害（津波被害）を受け、移転も含めた総合的な検討が必要となる6施設については、平成23年12月に当市の復興基本計画が策定されたので、当該計画を踏まえ、復旧場所の移転を含め検討・確定し、早期に本格復旧に着手する。
- 雄勝公民館については、平成28年度設計業務、平成29年度に建設工事に着手し、平成30年度開設予定としている。

荻浜公民館については、平成28年度は12月上旬までに設計業務、地質調査業務を実施し、平成29年3月から建設工事に着手、平成30年度開設予定としている。

北上公民館については、平成29年度設計業務、平成30年度・31年度建設工事を実施し、平成32年度開設予定としている。

- 牡鹿ホエールランドについては、平成28年度基本及び実施設計を行う予定で、設計終了後、建設工事に着手予定。
- 雄勝硯伝統産業会館については、平成28年度設計業務に着手する。
- 被災した市民会館・文化センターの代替施設として「博物館機能及び文化ホール機能施設整備事業（複合文化施設）」を整備することとしている。

平成26年6月基本構想を作成。平成27年度に基本計画を策定した。平成28年

度は、プロポーザルにより、設計者の選定を行い、その後、建設工事に着手する予定としている。

<県立社会教育施設>

石巻市に所在する社会教育施設のうち、東日本大震災により被災し、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請のあった1施設については、以下のとおり復旧完了した。

- 甚大な被害を受けた宮城県慶長使節船ミュージアムについては、平成23年度に事業着手、平成25年10月に事業を完了した。

9. 土砂災害対策

- ① 箇所名：鹿妻(かづま)地区、八幡町(はちまんちょう)地区

- ② 平成25年7月末までに、市内約1,170箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施し、約130箇所で斜面の変状等を確認。降雨等により二次的な被害の恐れがある箇所等、必要に応じ土のう積みや観測等の応急対策を実施。(降雨の状況等を考慮し、随時再調査等を実施。)

- ③ これまでの強い地震動により崩壊が発生するなど危険な状態となっている鹿妻(かづま)地区、八幡町(はちまんちょう)地区の主な緊急的な土砂災害対策について、平成24年度に完了。

- ④ 最大震度6強を観測した石巻市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成23年3月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害発生状況を考慮して基準を見直し、平成26年9月に通常基準への引き上げを実施。

- ⑤ 事業完了年度
平成25年度

10. 災害廃棄物の処理

① 推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物等約 4,326 千トン（災害廃棄物が約 3,589 千トン、津波堆積物が約 736 千トン）発生した。

② 搬入状況について

住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 8 月中に仮置場へ概ね搬入した。その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じた災害廃棄物を含む。）、津波堆積物についても、平成 25 年 9 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③ 処理状況について

平成 26 年 3 月末までに、災害廃棄物等約 4,326 千トン（災害廃棄物が約 3,589 千トン、津波堆積物が約 736 千トン）の処理をすべて完了した。

④ 事業完了年度

平成 25 年度

11. 都市公園

【復興関係】

- ① 地区名：防災緑地 1 号、防災緑地 2 号、石巻市総合運動公園、石巻南浜津波復興祈念公園
- ② 東日本大震災復興交付金、社会資本整備総合交付金（復興枠）を活用して、平成 24 年度から都市公園事業に着手。
- ③ 平成 27 年度における成果
防災緑地 1 号については、平成 28 年 2 月に工事着手している。
防災緑地 2 号については、平成 28 年 2 月に工事着手している。
石巻市総合運動公園については、平成 26 年度より引き続き工事を継続し、平成 28 年 3 月に事業認可変更を行っている。
石巻南浜津波復興祈念公園については、地形測量、公園基本設計及び排水樋門予備設計等を実施している。
- ④ 平成 28 年度の成果目標
防災緑地 1 号については、平成 29 年度までに事業完了する。防災緑地 2 号については、平成 30 年度までに事業完了する。
石巻市総合運動公園についても、平成 30 年度の事業完了に向けて工事を進めていく。
石巻南浜津波復興祈念公園については、平成 28 年度末の工事着手に向けて、公園の実施設計を進めていく。
- ⑤ 事業完了予定年度
平成 32 年度

